

AICHI MEDICAL UNIVERSITY
MEDICAL
CENTER



愛知医科大学メディカルセンター

| 病院案内 |





地域の信頼に応える中核病院を目指して

病院長挨拶

日頃から愛知医科大学メディカルセンターをご利用いただきありがとうございます。2021年4月に開院した当院も2024年4月には無事開院4年目を迎えることとなります。この間岡崎市、豊田市をはじめ近隣の地域機関の皆様には多くのご支援をいただき、心から感謝を申し上げます。

さて当院では2023年4月より365日二次救急の受け入れを開始いたしました。これにより地域の皆様には救急車だけでなく、診療時間外にウォークインでもご利用いただけるようになりました。もともと当院は地域多機能病院をコンセプトに、この地域の皆様が、医療面で安心して生活していただける環境作りを目指してきました。このため二次救急体制の整備が急務でありましたが、ようやく2023年度から開始することができました。365日二次救急開始後は救急車の搬送台数も以前の5倍程度まで増加しております。

また2023年度より血液透析ベッドを20ベッドに増加いたしました。これにより入院だけでなく、外来での透析医療にも対応できるようになりました。今後もさらに多くの皆様にご利用いただけるよう設備等の整備を進めてまいります。

医療を通じて地域の生活に寄り添う愛知医科大学メディカルセンターをどうぞよろしくお願い申し上げます。

愛知医科大学メディカルセンター病院長
羽生田 正行

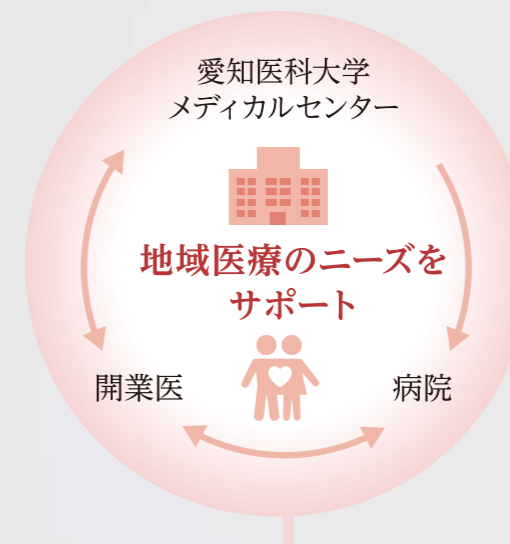
理念

地域を守り共に生きる中核病院として、
患者本位の医療を目指します。

- 社会の信頼に応える医療機関
- 人間性豊かな医療人を育成できる教育機関

基本方針

「治し支える医療」を実践いたします



専門医療の展開

- 整形外科、リハビリテーション科
- 内科系(総合診療科、腎臓内科、糖尿病内科、循環器内科、呼吸器内科、神経内科など)を中心とする疾患別専門医療の展開
- 皮膚科、外科系(泌尿器科、脊椎脊髄外科、消化器外科、疼痛緩和外科、形成外科など)を中心とする疾患別専門医療、日帰り手術の提供
- 透析医療の拡充(入院・外来)
- 新型コロナウイルス後遺症の診療

救急医療体制の整備・災害医療提供体制での後方支援

- 内科系、外科系、整形外科の医師で救急医療体制を整備し、二次救急を担う(365日24時まで対応)
- 主に二次救急患者の受け入れを通じた循環型の地域医療システムの構築
- 災害医療提供体制における後方支援

地域医療の教育施設としての活用(医学部・看護学部)

- 医学部における地域医療に係る研修プログラムの開発および地域医療の専門医養成の拠点化
- 地域医療に精通した看護師の教育施設・キャリアパスとしての活用

概要	
名称	愛知医科大学メディカルセンター
病院長	羽生田 正行
開設者	学校法人愛知医科大学
許可病床数	270床
標榜診療科	内科・消化器内科・循環器内科・呼吸器内科・神経内科・腎臓内科・血液内科・糖尿病内科・精神科・外科・消化器外科・脳神経外科・整形外科・皮膚科・泌尿器科・形成外科・リウマチ科・疼痛緩和外科・リハビリテーション科
救急体制	二次救急, 救急告示医療機関
薬局	院外処方

地域多機能病院として ~愛知医科大学メディカルセンターの3つの役割~

愛知医科大学メディカルセンターは急性期一般病棟、回復期リハビリテーション病棟および医療療養型病棟を中心に地域に密着した医療を提供する地域多機能病院として、急性期から慢性期の患者さんまで大学病院との連携も行いながら幅広く対応しています。



1 メディカルセンターはこんな機能を持っています

- 疾患に応じた入院対応
- 大学病院に準じた外来
- 外来~入院まで対応する透析部門
- 24時間体制の訪問看護ステーション
- 通いながらリハビリテーションができるデイケア
- 365日二次救急対応(24時まで)



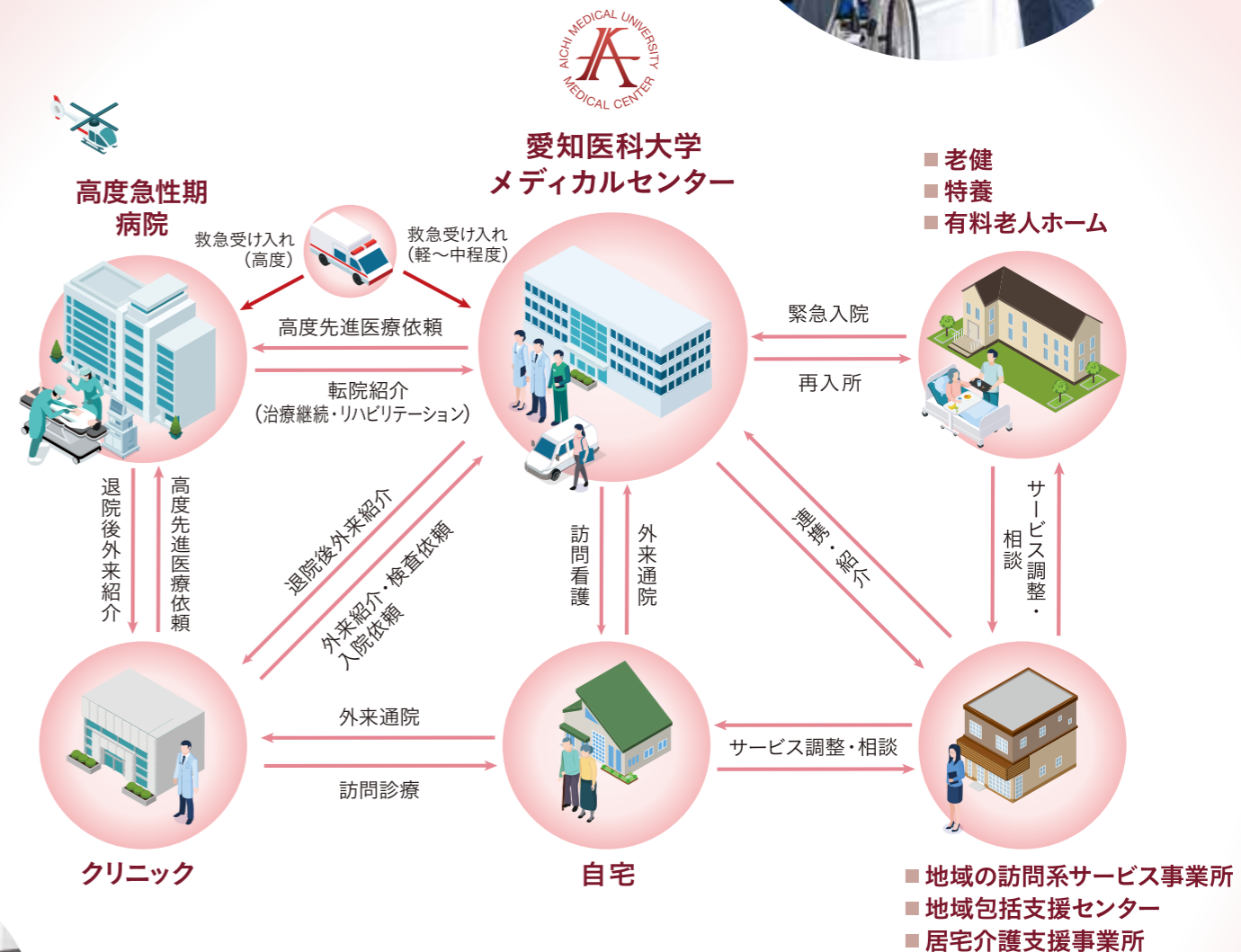
2 自分らしい暮らしをこの地で支える

メディカルセンターの持つ多様な機能を活かし、自宅や施設などこの地で少しでも長く生活できるよう支えます。
 施設に入所されている方が通院や入院が必要な場合には、施設医の先生と連携し、医療を提供します。
 治療が終了したら、また慣れ親しんだ施設へ戻ることができるよう橋渡しを行います。
 皆様が安心して暮らせること、それが私たちの願いです。



3 どなたでも受診できる外来 大学病院に準じた専門外来で疾患を総合的に診る

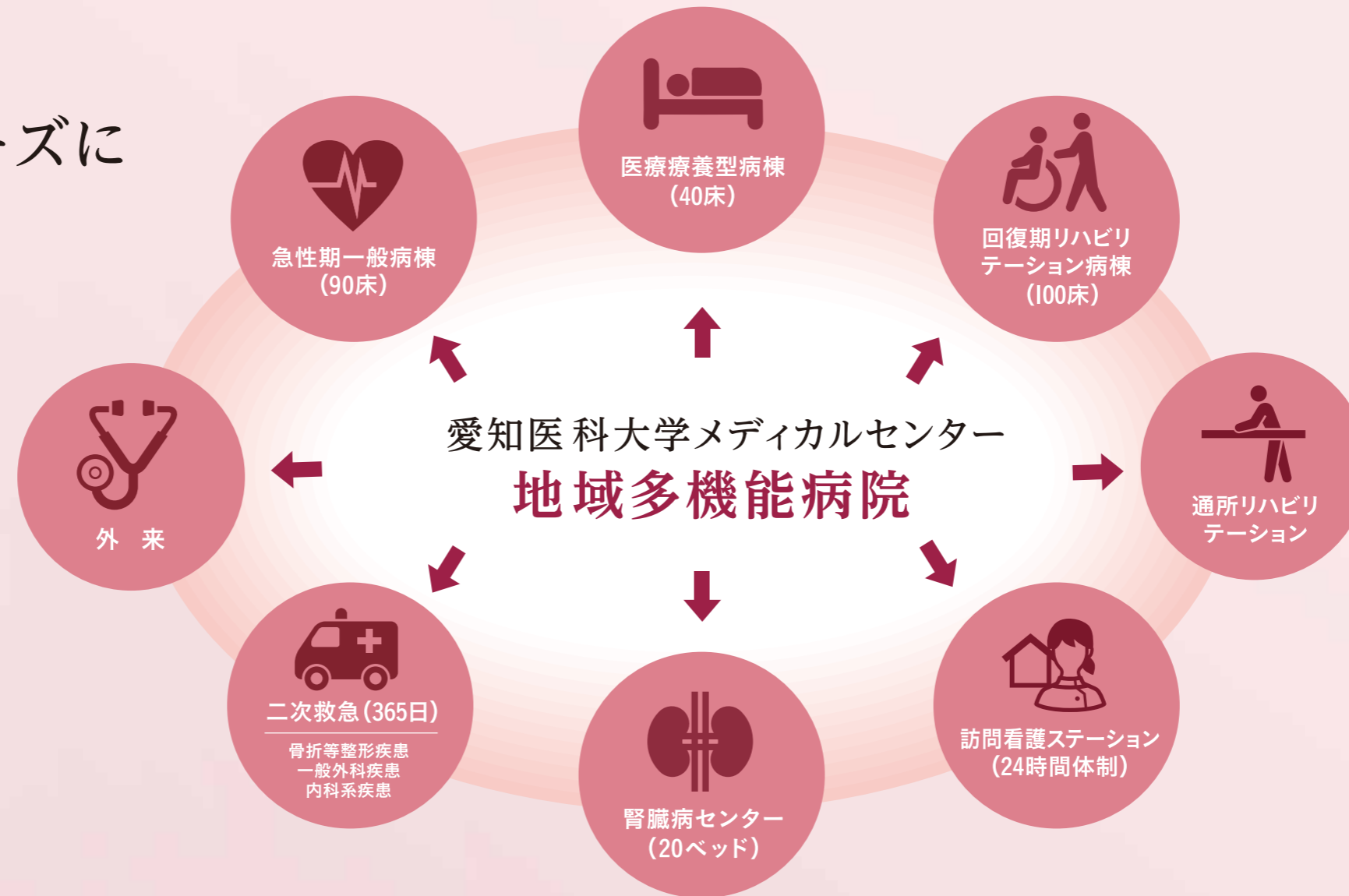
当院は紹介状がなくても受診が可能です。翌日以降の電話予約も可能になりました。
 当日受診の方は受付時間内に受付窓口へお越し下さい。当院は科の枠を超えて患者さんの悩みに誠実に向き合います。



質の高い医療を行うためには、それぞれの医療機関が特徴に応じた機能を活かし、近隣の医療機関と連携・協力し合い、診療を行う必要があります。
 メディカルセンターは地域の多様なニーズに応え地域と共に生きる中核病院として、これからも自分らしい生活を医療の面から支え続けていきます。

地域の多様なニーズに応える病院

当院は急性期一般病棟・回復期リハビリテーション病棟および医療療養型病棟を中心とした、地域密着型病院として皆様にご利用いただいております。また外来から入院まで対応する透析部門、24時間体制の訪問看護ステーションも併設しております。さらに2023年4月より、365日24時まで二次救急患者の受け入れが始まりました。この地域になくてはならない多機能型病院として、これからも急性期治療後早期の患者さんから高齢者医療まで幅広く、多くの皆さんのニーズに応えられる医療を提供し続けます。



診療科紹介

専門医が
総合診療
る

私達は
科の枠を超えて、
患者さんの悩みに
誠実に向き合い、
より良い医療を
提供します



愛知医科大学病院と連携し、質の高い医療を提供します

内科	消化器内科	循環器内科	呼吸器内科
神経内科	腎臓内科	血液内科	糖尿病内科
精神科	外科	消化器外科	脳神経外科
整形外科	皮膚科	泌尿器科	形成外科
リウマチ科	疼痛緩和外科	リハビリ テーション科	総合診療科*
脊椎脊髄外科*	新型コロナウイルス 後遺症*		

※印は医療法届出診療科ではありません

病棟紹介

信頼に、応える。未来の生活を、守る。



急性期一般病棟

病気やケガをされた方に適切な入院治療の提供

- 対象となる方
- ・検査や手術が必要な疾患がある方
 - ・レスパイト、慢性的な痛みなど日常生活がしづらい方
 - ・ADL低下のためリハビリテーションが必要な方
 - ・脱水など体調が今ひとつ良くない方



回復期リハビリテーション病棟

機能障害の回復と社会復帰のための集中的なリハビリテーションを提供

- 対象となる方
- ・骨折、人工関節・脳血管疾患 など



医療療養型病棟

長期的な医療ケアを必要とする方を継続的にサポート

- 対象となる方
- ・常時医療行為が必要な方

多職種が連携し、集中サポート



リハビリテーション

積極的リハビリテーション治療

患者さん第一



リハビリテーション

愛知医科大学病院との連携により、高度急性期から回復期、生活期に至るまで一連の流れの中で集中的なリハビリテーションを受けられることが特徴です



患者さんの人生が好転化するリハビリテーション治療を

患者さんの「人生が好転する」。そんなリハビリテーション治療に積極的に取り組んでいます。愛知医科大学病院との連携により、リハビリテーション治療も大きく方向転換しました。運動療法は、他の治療とは異なり、脳や心臓、肺、肝臓、腎臓、免疫、がんなど多くの臓器や病態に効果があるため、手術治療や薬物治療と同

様にリハビリテーション治療を提供し、患者さんの疾病治療に加えて他の合併症や併存疾患も同時によい方向へ変えていきます。日常生活動作が改善する、脳の機能が改善する、心臓や肺などの臓器機能が改善するなど多くの効果を生み出すことで、患者さんの人生を好転化したいと思っています。

愛知医科大学 リハビリテーション医学講座
教授 尾川 貴洋



短期メディカルリハ入院

在宅生活における活動量の減少により身体機能が徐々に衰え、以前より日常生活動作が低下し、介助者の介助量が増加してきた方を対象に集中的にリハビリテーション治療を行う短期間(2週間)の入院です。身体機能を回復し、住み慣れた在宅生活を長く送っていただくことが目的です。

また、慢性疼痛を抱えた方には、運動と痛みに関する教育動画を組み合わせた短期メディカルペインリハ入院も行っています。

心臓リハビリテーション

心不全、心筋梗塞、狭心症、心臓手術後などの患者さんが、体力を回復し自信を取り戻し、快適な家庭生活や社会復帰を目指し、再発や再入院を予防できるよう運動療法や生活指導を行います。

適宜CPX(心肺運動負荷試験)を行い、適切な運動負荷のもと訓練を行っています。

入院だけではなく通院でのリハビリテーションも行っています。

腎臓病センター



健やかに、寄り添う

一緒に、生きる

多職種で連携し安心して治療を受けられる体制を整備

愛知医科大学メディカルセンターでは2023年4月より、透析センターをリニューアルオープンしました。名称は新たに「腎臓病センター」に変更し、感染症対策用の陰圧個室2ベッドを含む血液透析ベッドは合計20ベッドに増えました。当センターでは血液透析の導入と維持の両方に対応しています。維持血液透析患者さんには、外来通院のみならずリハビリテーションや長期療養(透析通院困難例含む)の入院透析も行っています。血液透析に加え、腎代替療法(血液透析・腹膜透析・腎移植)の説明、シャント管理(PTAおよび手術)、腹膜透析(外来・入院)など腎臓病を幅広く包括した医療体制を提供しています。透析専門医、看護師、臨床工学技士、理学療法士、管理栄養士、薬剤師など多職種で連携し、腎臓病患者さんが安心して治療を受けられるような体制を整備しています。



診療内容

- 血液透析
- リハビリテーション
- シャント作成およびメンテナンス
- 合併症対策
- 腎代替療法指導外来
- 栄養指導
- 腹膜透析(外来・入院)

訪問看護ステーション

頼れる「我が家の看護師さん」

当院の訪問看護ステーションは、病院や診療所、施設などと積極的に連携をはかり、高齢者や病気・障害のある方の「住み慣れた家で、自分らしいライフスタイルで暮らしたい」という希望を支援します。



主なサービス

- 医療処置、カテーテル管理などの支援
- 健康状態の観察や判断
- ターミナルケアの実施(24時間体制)
- 日常生活の支援
- 在宅リハビリテーションの実施(看護師、理学療法士)
- その他看護・介護に関する生活相談など

通所リハビリテーション

短時間の個別集中リハ治療を提供

リハビリテーション治療やトレーニング機器を用いた運動を積極的に行い、身体機能の維持・改善を図ります。また運動を継続することで今後発症しうる疾病予防にも繋がります。医師、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士、リハビリテーション助手などのチーム医療により、あなたのリハをサポートします。



このような方におすすめです

- 自分にあった運動を指導してほしい
- 大人数の集まり、レクリエーションが苦手
- 体力を維持したい・向上したい
- 短時間のデイケアを利用したい
- 外出のきっかけがほしい

手術



愛知医科大学病院と連携した
安心の手術を実現

当院には、手術部位を無菌に保つクリーンルームが2室あり、主に人工関節置換手術・関節鏡視下手術・骨折観血的手術・脊椎手術・腹腔鏡下鼠径ヘルニア修復術・腹腔鏡下胆のう摘出術・眼瞼下垂症手術・皮膚腫瘍摘出術などを施行しています。

新型コロナウイルス後遺症外来

当院では、新型コロナウイルス感染から回復しても何らかの後遺症にお悩みの方がご相談できるような診療窓口を設けています。診療をご希望される方がいらっしゃいましたら、ご相談ください。
※予約制の為、事前にお電話で予約をお取りください。

■ 診察

月、水、金曜日 14:00~17:00

■ 患者様予約専用受付

TEL: (0564) 64-6140 (予約専用) | 受付時間 9:00~15:00 (平日)

■ 対象者

- ①15歳以上の方
- ②自宅待機明け2週間以上経過した方
- ③新型コロナウイルス感染発症後1ヵ月以上経過した方

救急診療

365日二次救急対応

■ 救急受付時間は365日次のようになります

- 平日 8:30~24:00
- 土曜日 8:30~24:00
- 日曜日・祝日 8:00~24:00

■ 受診方法

患者さんが受診される場合

- ①最初に、0564-66-2811 に電話連絡をお願いします。症状を伺い、受診方法をお伝えします。
 - ・発熱のない方:北玄関からお入りください。
 - ・発熱のある方:病院に到着されましたら 0564-66-2811 にお電話ください。
- ②北玄関、救急受付で診察の受付を行います。
- ③診察
- ④お薬のお渡し
- ⑤当日は、診療費の計算ができないため、後日、請求書を郵送させていただきます。

ご紹介の場合

ホームページ又はガイドブックをご参照ください。

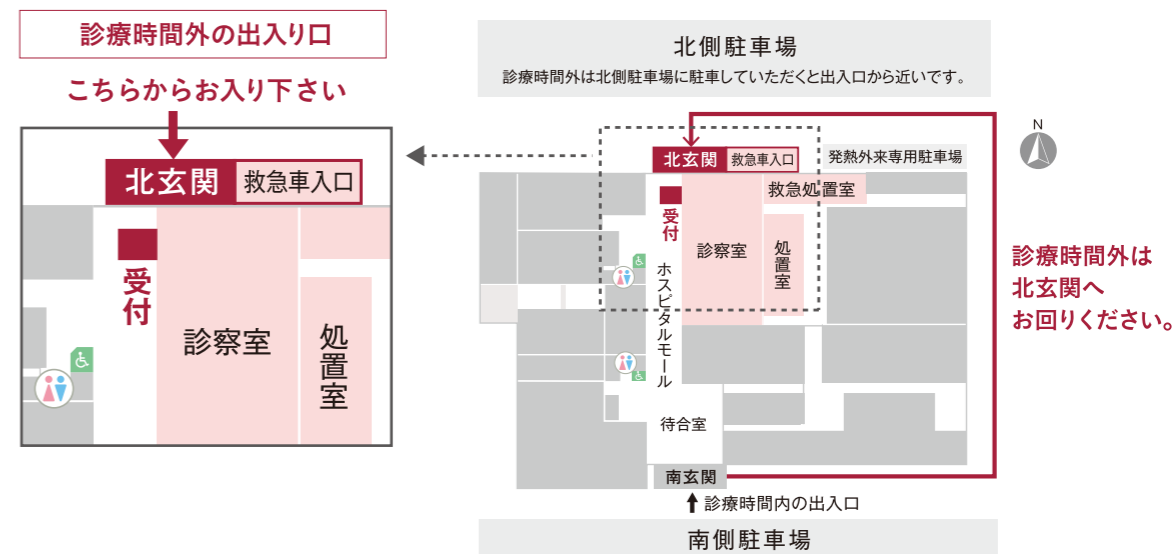
■ 対象となる患者さん

- 軽症・中等症で緊急手術の必要ない場合
 - 骨折等整形疾患、一般外科疾患
 - 内科
- ※ただし、小児については小学生以下の内科疾患、乳幼児の外科系疾患は受け入れが困難です。

■ 対応できる検査

- 一般X線撮影
- CT
- MRI
- 血液検査
- 心電図 など

- 受診の際は、健康保険証・各種医療証と診察券(お持ちの方)をご持参ください。
- 紹介状がなくても受診が可能です。当院は「紹介状なし受診等の定額負担(選定療養費)」はかかりません。



診療時間外は北玄関へお回りください。

地域医療連携室

愛知医科大学メディカルセンターは、2023年4月、開院3年目を迎えました。昨年度は、病院エントランス、外来待合、検査室、リハビリテーション室、膀胱鏡検査室などを改修・整備致しました。2023年4月から腎臓病センターを増床リニューアルオープンし、365日二次救急診療および短期リハビリテーション入院(短期メディカルリハ入院)の運用を開始しております。常勤医師数は、開院時から倍増しており、今まで以上に皆様に安心して当院をご利用いただけるようになったと感じております。

愛知医科大学メディカルセンターは、急性期一般病棟、回復期リハビリテーション病棟、医療療養型病棟を併せ持つ、「地域多機能病院」として地域の皆様方に寄り添い、質の高い医療を提供いたします。

愛知医科大学メディカルセンター 地域医療連携室長
加藤 義郎



各種外来予約のご案内

■ 初診電話予約

翌日以降の電話予約が可能になりました。(完全予約制ではございません)

※当日、受診を希望される方は外来担当医表をご確認のうえ、受付時間内に受付窓口までお越しください。

TEL: (0564) 64-6140 | 受付時間 9:00~18:00 (平日)

■ 再診・予約変更

TEL: (0564) 66-2811 | 受付時間 9:00~18:00 (平日) 9:00~12:00 (土曜日)

■ 新型コロナウイルス後遺症外来予約 (完全予約制)

TEL: (0564) 64-6140 | 受付時間 9:00~15:00 (平日)



■ 病院のご案内

標榜科目	■ 内科	■ 消化器内科	■ 循環器内科	■ 呼吸器内科	■ 神経内科
	■ 腎臓内科	■ 血液内科	■ 糖尿病内科	■ 精神科	■ 外科
	■ 消化器外科	■ 脳神経外科	■ 整形外科	■ 皮膚科	■ 泌尿器科
	■ 形成外科	■ リウマチ科	■ 疼痛緩和外科	■ リハビリテーション科	
病床数	■ 270床				
受付時間 診療時間	■ 受付時間 8:30~11:30* 13:30~16:30(外科系は14:30~16:30)				
	■ 診療時間 9:00~12:00* 14:00~17:00(外科系は15:00~17:00)				
	*土曜日は午前中診療				
休診日	■ 土曜日(午後) ■ 日曜日 ■ 祝日 ■ 年末年始(12月29日~1月3日)				
二次救急	365日 ■ 平日 18:00~24:00 ■ 土曜日 13:00~24:00 ■ 日曜日・祝日 8:00~24:00				

■ 施設のご案内

南館	South Building	北館	North Building
6F	訪問看護ステーション	6F	-
5F	病室 S 501-S 519	5F	病室 N 501-N 525
4F	病室 S 401-S 419	4F	病室 N 401-N 425
3F	病室 S 301-S 322	3F	病室 N 301-N 327
2F	手術室・腎臓病センター	2F	講義室
1F	総合受付・総合案内・受付・会計・検査室 地域医療連携室・薬剤室・栄養室 リハビリテーションセンター	1F	外来診察室・救急外来・放射線検査室 処置室・内視鏡検査室

■ 交通のご案内



お車でお越しの方
伊勢湾岸自動車道・豊田東インターを降りて国道248号線を岡崎方面へ3分

名鉄バスでお越しの方
名鉄東岡崎駅より、奥殿陣屋行きもしくは足助行き三菱自動車EV技術センター下車

東岡崎駅【北口】
足助行き → 三菱自動車EV技術センター下車
奥殿陣屋行き →

紹介状のご持参がない場合でも、選定療養費はかかりません。
「かかりつけ医」から地域医療連携室を通して事前予約が可能です。
当日予約外でも受診可能です。(疼痛緩和外科、新型コロナウイルス後遺症の診療は除く)



愛知医科大学メディカルセンター

〒444-2148 岡崎市仁木町字川越17番地33
TEL:0564-66-2811 FAX:0564-66-2800

